

日本社会保障法学会会報 第34号

発行日：2013.4.1 発行人：秋元美世 編集人：新田秀樹 発行：日本社会保障法学会
本部事務局住所：〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1 中央大学法学部 新田研究室気付
Tel：042-674-3216 Fax：042-674-3133 E-mail：sslaw@tamacc.chuo-u.ac.jp
URL：http://www.jassl.jp/ 会員数：573名（2013年4月1日現在）

代表理事就任のご挨拶 代表理事 秋元美世（東洋大学）

石橋敏郎前代表理事の後を受けて来年の12月までの2年間、代表理事の職に就くことになりました。微力の身であることは、もとより自分自身が一番よく分かっていることですが、会員の皆様方のお力添えをいただきながら学会の発展のために努力する所存です。ご協力のほど宜しくお願いいたします。

研究活動の維持・発展のためには、研究内容自体の充実が必要であることは当然であります。研究活動の環境を整えることもまた大切なことだと考えます。身近なところでは、自分の所属する大学や研究機関などの環境があろうかと思えます。任期制の導入など、大学の環境もかなり様変わりしてきている中、おそらく会員の皆様方も自らが属する大学等で、それぞれの立場から教育・研究環境の維持・発展のためにご努力されていることと思えます。こうした研究をめぐる環境の問題は、自分の職場の問題だけに限られません。さまざまな学問分野で行われてきた学会活動などは、そうした学問研究の発展を支える重要な枠組み（＝環境）の1つだと言えましょう。この点にかかわって、かつて次のようなことを言われた先生がおられました。30代までは、まずは自らの研究に専ら関心をはらえばよい。40代になったらそれに加えて自分の研究の場である大学のことも考えて責任をもたなければならない。さらに50代になったら大学の枠を超えて自分の属するアカデミックサークルとしての学会のことに責任をもたなければならない、と。この話の大事なところは、ここでいう「大学のこと」、「学会のこと」というのは、先に述べた「環境」にかかわること（いわゆる「雑務」と俗に言われていることも含めて）だということです。学問ないし研究という意味では、年代にかかわらず同じ権利と責任があるべきことは言うまでもありません。ただ、学問や研究活動のために必要な環境を確保するための責任については、年代によって違いがあってもよいのではないか、ということなのです。もちろん、若いときから研究に加えて環境を確保する仕事もこなしておられる方もいますし、あまり年代にこだわる必要もないかと思えます。ただ、学問の社会的な発展のためには、こうした環境にかかわる仕事も重要であり、それは当該分野でそれなりの年数のキャリアを積んだ者の責任でもあることを、あらためて確認しておいてもよいように思われます。私自身も、4年前の学会の事務局長に続き今回の代表理事と、期せずしてちょうど50代にそうした役所（やくどころ）が回ってきたわけです。先程の話にどれだけ見合った仕事ができるか心もとないところも多々ありますが、精一杯努力するつもりでおりますので、会員の皆様のご協力をあらためてお願い申し上げます。

第63回春季大会開催案内 事務局長 新田秀樹（中央大学）

日本社会保障法学会第63回春季大会が下記の通り開催されます。皆様お誘い合わせの上ご参加いただきますようお願い申し上げます。

- ・ 日 時：2013年5月18日（土） 9：30～17：00
- ・ 会 場：鹿児島大学 郡元キャンパス（〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21番30号）

大学までの交通、大学内の案内につきましては本会報末尾の地図をご参照ください。

総会・シンポジウム会場：法文学部3号館 2階 203号

・お問い合わせ先 Tel : 099-285-7652 (司法政策研究科 伊藤周平 研究室)

* なお、伊藤先生作成のパンフレットを学会 HP に掲載しておりますのでご参照ください。

・大会次第 (詳細につきましてはレジュメ集をご覧ください。)

受付開始..... 9:30

開会..... 10:00

共通テーマ・シンポジウム

「社会保障法とジェンダー」

司会：古橋エツ子（花園大学）、久塚純一（早稲田大学）

○古橋エツ子（花園大学）..... 10:00～10:20

「社会保障法とジェンダー –シンポジウムの趣旨と構成–」

○増田幸弘（日本女子大学）..... 10:20～11:00

「社会保障法における家族像とジェンダー」

○金川めぐみ（和歌山大学）..... 11:00～11:40

「社会福祉領域におけるケアとジェンダー –高齢者ケアを中心に–」

総会・開催校あいさつ 11:40～12:10

休憩（昼食） 12:10～13:40

共通テーマ・シンポジウム（続き）

○神尾真知子（日本大学）..... 13:40～14:20

「社会保険とジェンダー」

○藤野美都子（福島医科大学）..... 14:20～15:00

「憲法からみたジェンダー平等な社会保障制度」

休憩 15:00～15:30

○シンポジウム..... 15:30～17:00

大会終了 17:00（予定）

※同封の大会出欠確認はがきに必要な事項を記載の上、**2013年5月8日（水）**までにご返送いただきますようお願いいたします。

※昼食を希望される方は、大会出欠確認はがきの「昼食」の「要」に○をつけてください。昼食を希望された方は、大会当日、受付にて昼食券を購入してください。代金は1,000円です。なお、昼食券を申し込みされた方は必ずご購入ください。

※懇親会の参加を希望される方は、大会出欠確認はがきの「3. 懇親会」の「出席」に○をつけてください。懇親会の参加を希望された方は、大会当日、受付にて懇親会券を購入してください。代金は5,000円です。懇親会の会場は、鹿児島大学郡元キャンパス「エデュカ」（生協郡元南食堂）です。

企画委員会からのお知らせ 企画委員長 加藤智章（北海道大学）

このたび、企画委員長を担当することになりました。よろしくお願いいたします。

第63回春季大会は、2013年5月18日（土）、鹿児島大学郡元キャンパスにて開催予定です。個別報告はありませんが、古橋エツ子理事、神尾真知子会員を中心に「社会保障法とジェンダー」をテーマにシンポジウムが開催されます。

第64回秋季大会は、首都大学東京南大沢キャンパスにおいて2013年10月19日（土）に開催されます。脇田滋理事を中心に、「失業・求職者の生活保障制度の検討 雇用と社会保障法の連携への提言」をテーマにシンポジウムを開催する予定です。また、個別報告として、地神亮佑会員（大阪大学・院）の「アメリカの失業保険制度における受給適格性」が予定されています。

第65回春季大会は、大阪大学において2014年5月24日（土）に開催される予定です。現在、「障害者法制の検討」をテーマにシンポジウムの準備が進んでいます。

学会で取り上げるべきテーマなどにつき会員の方からのご意見をお待ちいたしております。また、個別報告についても随時エントリーを受け付けています。（katotomo@juris.hokudai.ac.jp）

（若手会員の文献リスト作成に関して）

企画委員会では、今後の企画立案に役立てるとともに、若手会員（40歳未満もしくは大学院入学後10年未満の会員）の業績を広く紹介するため、文献リストを作成し、学会のホームページに掲載します（当学会誌掲載のものは除く）。つきましては、企画委員会の情報収集能力に限界があるため、上記要件に該当する論文・著書の現物またはコピーを下記にお送り頂ければ幸いです。なお、お送り頂いた論文・著書等は返却いたしませんのでご了承ください。

〒060-0809 北海道札幌市北区北9条西7丁目
北海道大学大学院法学研究科
加藤智章

学会誌投稿論文の募集について 企画委員長 加藤智章（北海道大学）

学会誌投稿論文を募集しています。ふるってご応募ください。募集要領は下記の通りです。

記

- 1 学会誌に発表する論文は未発表のものに限ります。

- 2 投稿者は本学会会員に限ります。
- 3 投稿された原稿は、論文審査委員会が内容を考慮して選定した論文審査委員に、氏名を伏して審査を委嘱します。その結果に基づき、論文審査委員会が採否を決定します。採用された原稿の掲載方法等については、学会誌編集委員会で決定します。
- 4 採用にあたっては、より一層内容の充実を図るために、補筆や修正等をお願いすることがあります。
- 5 原稿の分量は、原則として、14,000字（200字詰め原稿用紙70枚）以内とします。
- 6 執筆要領は、別にお渡しします。応募ご希望の方は、学会事務局まで請求してください。なお、公正な審査を行うため、執筆者を特定・推定させるような表現はお避けください。たとえば、注の中で投稿者自身の執筆論文・著書を引用する場合には、「拙稿」といった表現は用いずに、他の執筆者の論文等の引用と同じスタイルで引用してください。
- 7 英文タイトルおよび英文要約（200語以内）を必ずつけてください。
- 8 投稿論文は、コピーを含め3部提出してください。提出された原稿は、採否にかかわらず返却いたしません。
- 9 締め切りは、2013年9月30日（必着）とします。
- 10 投稿原稿は、学会事務局気付「論文審査委員会」宛に、簡易書留にてご送付ください。

〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1

中央大学法学部 新田研究室気付

日本社会保障法学会事務局「論文審査委員会」宛

学会奨励賞候補作品の募集について 企画委員長 加藤智章（北海道大学）

2013年度学会奨励賞候補作品の推薦（自薦を含む）を下記要領で募ります。

なお、推薦された候補作品は審査委員会で審査の上、受賞者は秋の総会で表彰いたします。

記

- 1 対象作品：2012年（1月から12月）に公刊された著書および論文
- 2 著者・筆者の年齢：当該著書・論文公刊時に40歳未満の会員
- 3 受賞者数：原則として1名
- 4 締め切り：2013年5月31日
- 5 推薦の宛先：〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1
中央大学法学部 新田研究室気付
日本社会保障法学会事務局

学会誌編集委員会からのお知らせ 編集委員長 西田和弘（岡山大学）

昨年12月より編集委員長を務めさせていただくこととなりました西田です。よろしくお願い申し上げます。

- ・学会誌28号については、会員の皆様の御協力により、現在、公刊に向けて鋭意編集中です。
- ・投稿論文の締め切りは9月末日ですので、奮って御応募下さい。なお、枚数（200字詰め原稿用紙で70枚）は厳守をお願いいたします。
- ・63回春季大会では、学会当日の昼食休憩時に編集委員会の開催を予定しております。詳細については追ってメールにてお知らせしますので、編集委員の方は御承知おき下さい。

理事・監事、代表理事の選出について 選挙管理委員長 片桐由喜（小樽商科大学）

第16期理事・監事選挙の結果、推薦理事の選出、ならびに代表理事選挙の結果についてご報告いたします。

（理事選挙）

1. 開票日時 2012年8月24日（金）16時～18時30分
2. 開票場所 北海道大学人文・社会学総合研究棟W406号室
3. 有権者総数 有権者総数 513名、投票者数 103名
4. 有効投票数 有効投票数 505票（白票数 9票）、無効投票数 1票
5. 選挙結果（50音順、敬称略）

当選	秋元 美世	阿部 和光	石橋 敏郎	井上 英夫	岩村 正彦
	江口 隆裕	加藤 智章	河野 正輝	菊池 馨実	木下 秀雄
	嵩 さやか	中野 妙子	西田 和弘	新田 秀樹	古橋エツ子
	本澤巳代子	矢嶋 里絵	山田 晋	良永彌太郎	脇田 滋

次点 石田 道彦
次々点 関 ふ佐子

（監事選挙）

1. 開票日時 理事選挙に同じ
2. 開票場所 理事選挙に同じ
3. 有権者総数 有権者総数 513名、投票者数 103名
4. 有効投票数 有効投票数 196票（白票数 10票）、無効投票数 0票
5. 選挙結果（50音順、敬称略）

当選	石田 道彦	大曾根 寛	<u>山田 晋</u>
----	-------	-------	-------------

次点 原田啓一郎

山田晋会員が理事に当選したため、石田道彦会員および大曾根寛会員が当選し、原田啓一郎会員が次点となりました。

（推薦理事の選出）

2012年10月12日開催の理事会（上智大学四谷キャンパス2号館13階大会議室18:00～）において、学会規約8条4項および理事会決定（「推薦理事の推薦手続き」）にもとづき、選出理事による5名連記の投票によって以下の10名の推薦理事が選出されました。なお、翌日の総会において承認を受けました。

選出結果（50音順、敬称略）

稲森 公嘉	片桐 由喜	金川めぐみ	鈴木 静	関 ふ佐子
高田 清恵	西村健一郎	増田 幸弘	丸谷 浩介	水島 郁子

（代表理事の選出）

1. 開票日時 2012年11月5日（月）16時～16時30分
2. 開票場所 北海道大学 法学研究科530号室
3. 有権者総数 有権者総数 32名、投票者数 28名
4. 有効投票数 有効投票数 28票（白票数 0票）、無効投票数 0票
5. 選挙結果（敬称略）

当選 秋元 美世

○2012年度10月定例理事会（15期）

- ・日時：2012年10月12日（金）16：00～17：30
- ・場所：上智大学 四谷キャンパス 2号館13階大会議室
- ・議事内容
 - ①第62回秋季大会の運営について（略）
 - ②第63回春季大会の運営について（略）
 - ③第64回秋季大会以降の運営について（略）
 - ④学会誌投稿論文について
加藤事務局長より、投稿論文の応募はなかったことが報告された。
 - ⑤学会誌編集委員会より
新田編集委員長より、学会誌第28号の編集について報告があった。
 - ⑥国際交流委員会より（略）
 - ⑦日本学術会議について（略）
 - ⑧第16期理事・監事選挙について
片桐選挙管理委員長より、選挙結果について報告があった。
 - ⑨入会者承認、退会者報告（略：下記の「入退会のお知らせ」をご覧ください）
 - ⑩その他（略）

○2012年度10月定例理事会（16期）

- ・日時：2012年10月12日（金）18：00～20：20
- ・場所：上智大学 四谷キャンパス 2号館13階大会議室
- ・議事内容
 - ①推薦理事の選出について（略）
 - ②企画委員の選任について（略）
 - ③代表理事選挙について（略）
 - ④その他（略）

○2012年度12月定例理事会

- ・日時：2012年12月8日（土）14：00～14：10／16：00～17：20
- ・場所：京都大学 法経学部北館3階第1演習室
- ・議事内容
 - ◎代表理事の選出について
代表理事選挙の結果、秋元美世理事が代表理事に選出された。
 - ◎事務局の交代について
新田秀樹理事が事務局長を務めることとなった。
 - ◎企画委員の選出について（略）
選出後に企画委員会を開催するため、暫時休憩となった。
 - ◎企画委員長について
企画委員会において、加藤智章理事が企画委員長に選出された。
 - ◎学会誌編集委員長について
西田和弘理事が編集委員長に指名された。
 - ①第63回春季大会の運営について（略）
 - ②第64回秋季大会の運営について（略）
 - ③第65回春季大会以降の運営について（略）

- ④各委員会より（略）
- ⑤入会者承認、退会者報告（略：下記の「入退会のお知らせ」をご覧ください）
- ⑥その他（略）

入退会のお知らせ 日本社会保障法学会事務局

・2012年10月12日（金）、12月8日（土）の定例理事会で、次の方々の入会が承認されました。

（順不同、敬称略）

中井 俊雄（総社市社会福祉協議会）、米山 祥子（鹿児島県）、増井 英紀（政策研究大学院大学）

・2012年10月12日（金）、12月8日（土）の定例理事会で、次の方々の退会が報告されました。

（順不同、敬称略）

宇山勝義、越智華恵、小野けさよ、野田進、馬渡淳一郎、矢野聖慈、遠藤昇三、矢邊 學、足立幸子、木村弘之亮、庄谷玲子、橋本宏子

事務局からのお知らせ 日本社会保障法学会事務局

○学会誌バックナンバーについて

学会誌につき、引き続き、皆様所属の図書館やご近所の図書館等で購入希望を出していただければ幸いです。ご注文につきましては、1号から12号までは委託事務局に、13号以降は法律文化社営業部（Tel：075-702-5830）にお問い合わせください。バックナンバー1号から12号までの在庫数は、学会ホームページにてご確認ください。

○英文パンフレットについて

英文パンフレットの残部が事務局に若干数ありますので、ご入り用の方は事務局までメールでご連絡ください。

○次回以降の学会大会について

第64回秋季大会は、2013年10月19日（土）、首都大学東京にて開催される予定です。

○事務局の移転について

2013年4月より、学会事務局が中央大学に移転いたしました。今後とも学会運営にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします（委託事務局の変更はありません）。

（本部事務局）

〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1
中央大学法学部新田研究室気付

Tel：042-674-3216 Fax：042-674-3133 E-mail：sslaw@tamacc.chuo-u.ac.jp
（できるだけ、eメールでの連絡をお願いいたします）

（委託事務局）

〒166-8532 東京都杉並区和田 3-30-22
大学生協学会支援センター内

Tel：03-5307-1175 Fax：03-5307-1196 E-mail：sslaw@univcoop.or.jp

*住所等の変更、会費納入状況についてのお問い合わせは、委託事務局をお願いいたします。

■鹿児島大学(郡元キャンパス) アクセス

鹿児島大学 (JR、市電、バスからのアクセス)



鹿児島空港から
鹿児島空港リムジンバスで
鹿児島中央駅まで約40分

郡元キャンパス
(学会会場)

郡元キャンパス (キャンパスマップ)



エデュカ (生協郡元南食堂)
【懇親会会場】

法文学部 3号館 2階 203号教室
【メイン会場】